令和６年度オープンコース

「ＤＸ（デジタルトランスフォーメーション）の導入」

開催日：令和６年７月２２日（月）　申込期限：令和６年７月１日（月）　実施会場：ポリテクセンター宮崎

1 | カリキュラム内容

推奨対象者　：　中堅層、管理者層

ね　ら　い　：　自社の業務変革を目指して、業務のシステム化に向け、自社のニーズに合致したシステムを企画できる知識を習得する。

基本項目	主な内容
1　ＤＸ導入手法と デジタル技術の活用	（１）DXとは ・デジタル化の流れを日常生活から捉える　・DXの本質とは？ ・デジタイゼーション/デジタライズゼーション/DX （２）生産性を上げるIT新技術の基礎知識 ・VR/AR/MR、AIなど、最新技術の紹介 （３）身近なＩＴ利活用事例と事例紹介 例）情報共有、スケジュール、コミュニケーション
2　ＤＸ導入手順	（１）DX導入から推進のステップと基本知識 ・STEP1：アナログのデジタル化 【ワーク】アナログデータのデジタル化における現状と課題 ・STEP2：デジタル化した情報をベースに業務改革 【ワーク】ITツールやAIを活かせそうな業務の洗い出し ・STEP3：データ活用によるビジネスの変革 （２）デジタル化がうまくいかないよくある間違い 【ワーク】DX化で直面する課題とは （３）ＤＸ推進の体制づくりから進め方
3　システム開発手法	（１）プロジェクトマネジメントの基礎を理解する （２）DXの鍵となるアジャイル開発とは？ ・うまくいかないこと前提で進めていく （３）適切な開発アプローチを選ぶ
4　ＤＸ推進検証	DX推進に必要なPoCとは？　PoCを使用した検証

※受講者の当日のご様子を見て、主な内容を変更・追加する場合がございます。

2 | 講師紹介

飯田　剛弘　／　一般社団法人中部産業連盟

マーケティングや海外関係の支援を行うかたわら、ＡＩ・チャットＧＰＴ活用の研修、経営層向けにＡＩ活用アドバイザーやサロンも行う。中小機構経営アドバイザーやあいち産業振興機構DX専門家でもある。著書に『童話でわかるプロジェクトマネジメント』(秀和システム)など７冊。

カリキュラム作成のポイント・ひとこと

「どこから手をつければいいかわからない」「DXの実状を知りたい」このような悩みを抱えている方へ、まずデジタル化の背景やDXの本質を丁寧に紹介した上で、DX導入やデジタル技術について掘り下げていきます。現場では、DXに前向きでない人もいます。そういったリアルな状況を意識したワークを交え、どこから始めるのか、どのような課題があるのか、どのように対策をしていくのか、DX実現に向けてどう進めていくのかを具体化していきます。

らしく、はたらく、ともに
独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮崎支部
宮崎職業能力開発促進センター
ポリテクセンター宮崎
生産性向上人材育成支援センター

【お問合せ先】
〒880-0916　宮崎市大字恒久4241番地
Mail：miyazaki-poly03@jeed.go.jp
TEL：0985-51-2381　FAX：0985-51-1509